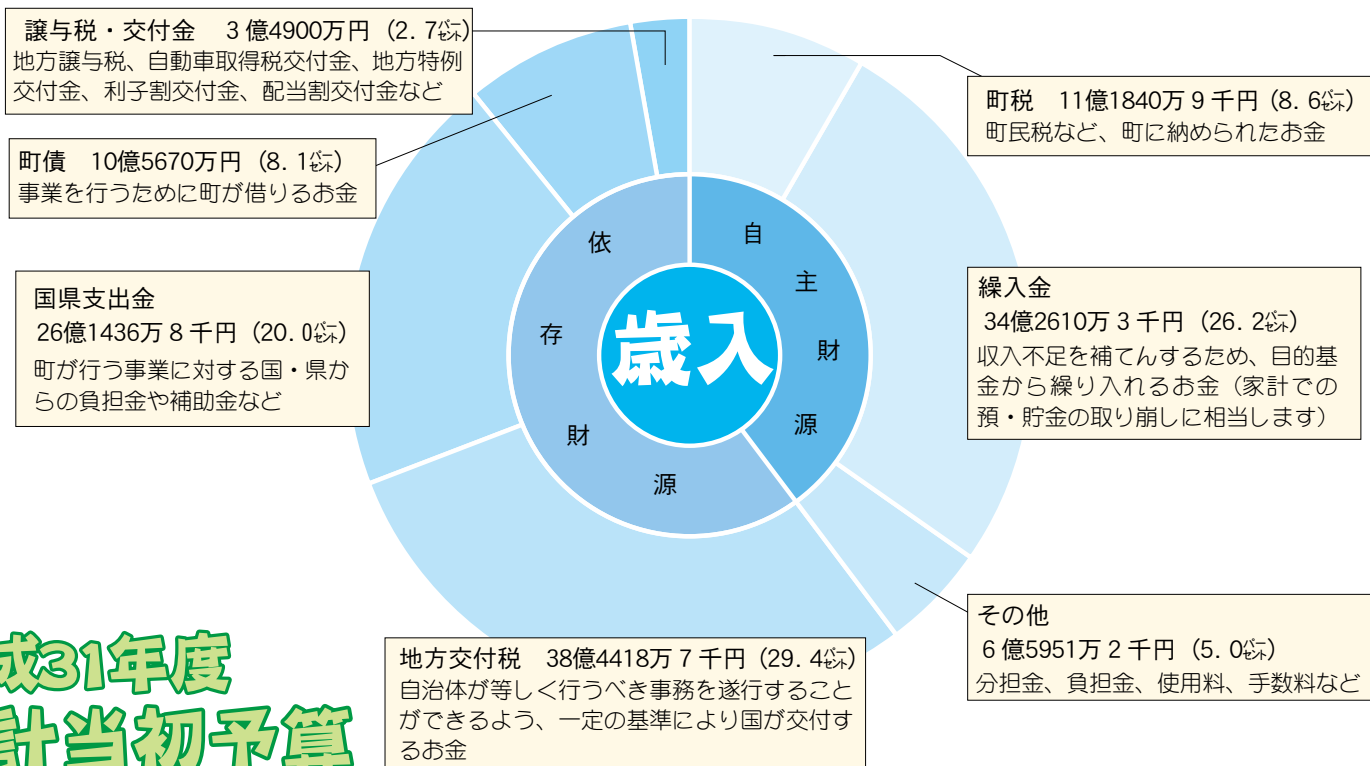


平成31年度 会計当初予算



山田町のお金の使い方

●●●平成31年度山田町当初予算の概要●●●

平成31年度山田町一般会計・特別会計の予算が、町議会第1回定例会で可決されました。4月から3月までの1年間に、町がお金をどう使うかをまとめた当初予算。予算のポイントや本年度に行う取り組みの一部を紹介します。

本年度、私たちの生活がどのように変わっていくのかを見ていきましょう。

町の予算とは？

町の予算とは、1年の収入（歳入）と支出（歳出）の計画を示したものです。

■歳入の例 皆さんからの税金、国や県から交付されるお金、公共施設の使用料——など

■歳出の例 道路や公園の整備、医療や子育て支援、観光振興にかかる費用——など

予算の種類

町では、予算を管理しやすいように、3種類8つの財布（会計）に分けて予算を管理しています。各会計の種類と予算は次のとおりです。

■一般会計

町が行う財政運営の基本的な経費を計上した会計
・130億6827万9千円

■特別会計

ある特定の事業を行うための特定の収入・支出について、一般会計と区別して経理が行われる会計。

- ・山田町国民健康保険特別会計（事業勘定）…22億5589万9千円
- ・山田町後期高齢者医療特別会計…1億7337万3千円
- ・山田町介護保険特別会計（事業勘定）…18億2958万1千円
- ・山田町介護保険特別会計（サービス事業勘定）…213万8千円
- ・山田町漁業集落排水処理事業特別会計…1億5421万3千円
- ・山田町公共下水道事業特別会計…5億4580万6千円

■企業会計

料金収入で運営している事業の会計

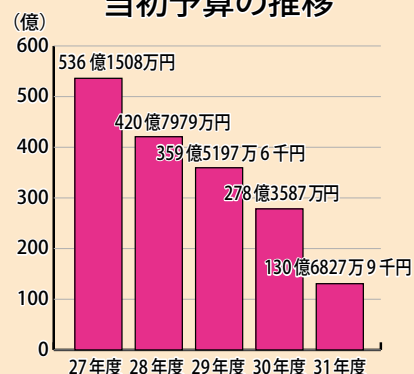
- ・山田町水道事業会計…11億490万7千円

※収益的支出予算と資本的支出予算の合計額を掲載しています。

本年度予算のポイント

平成31年度当初予算は、東日本大震災後の24年度以降の当初予算計上額としては最少の規模となりました。理由としては、復旧・復興の進展に伴う事業費の減減によるものが挙げられます。

当初予算の推移



用語解説

■自主財源

町が自主的に収入できる財源。自由に使い道を定めることができるため、この割合が高いほど財政の自主性と安定性が高いと言えます。町税や分担金および負担金などが該当します。

■依存財源

国や県から定められた額を交付されたり割り当てられたりする収入。地方交付税や国・県支出金などが該当します

■新規事業

本年度町が新たに行う事業

■拡充事業

昨年度よりも予算を増額して行う事業

その他 12億6489万7千円 (9.7%)
議会費、労働費、商工費、消防費、災害復旧費など

公債費
6億6889万1千円 (5.1%)
町債の返済金と利子の支払いに要する経費

衛生費
5億1402万5千円 (3.9%)
各種検診、予防接種、ごみ処理などに要する経費

教育費
9億5698万1千円 (7.3%)
学校教育や社会教育に要する経費

農林水産業費
11億7551万2千円 (9.0%)
農林業や水産業の振興を図るための支援や生産基盤整備にかかる経費

総務費 17億4795万2千円 (13.4%)
町の事務、庁舎管理、町民活動の推進などに要する経費

土木費
42億6502万4千円 (32.6%)
道路、河川、公園の整備、町営住宅の管理などに要する経費

民生費
24億7499万7千円 (19.0%)
児童、高齢者、福祉医療などに要する経費

歳出

一般

主な新規・拡充事業

公衆無線LAN環境整備事業 約1,564万円



災害発生時に情報伝達手段を確保するため、小中学校体育館などの避難所にWi-Fi環境を整備し、携帯電話などで避難情報を収集できるようにします。

新たな観光拠点整備事業 約1億9,290万円



前県立山田病院に整備を予定している新たな観光拠点の整備事業予算。病院の解体工事費のほか、学識経験者などからなる検討委員会による計画策定に必要な費用を計上しています。

マイナンバーコンビニ交付サービス導入事業 約4,162万円



マイナンバーカードを利用してコンビニエンスストアなどで住民票の写しや各種証明書などを取得できるサービス。平成31年度中の開始を目標に進めます。

オランダ島整備事業 約5,000万円



被災した避難路や法面などの改修や平場の造成整備をするなど、オランダ島を新たな体験観光プログラムの核として利用できるように、整備を進めていきます。

織笠礼堂地区道路改良事業 約811万円



織笠・外山線の礼堂地区の道路幅広幅・改良のための調査・設計を進めます。

津波避難看板設置事業 約1億790万円



住民や観光客などが確実かつ迅速に避難できるように、津波避難看板の設置を進めます。

子どものインフルエンザ予防接種費助成事業 約570万円



助成額を増額して子どもたちの健全な成長を支援します。